

# ティーチング・ポートフォリオ(教育業績ファイル)

|                            |                                                                                                           |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教員氏名                       | 八木 清市                                                                                                     |
| 主な担当科目                     | インターンシップ①,インターンシップ②,公演実習Ⅰ,公演実習Ⅱ,公演実習Ⅲ,公演実習Ⅳ,卒業制作作品研究,舞台監督演習,舞台監督演習,舞台芸術実習②,舞台芸術実習③                        |
| シラバス                       | <a href="#">ここをクリック(本学ポータルサイトトップページが表示されます。)</a><br>※画面下「シラバス」>「シラバスを検索するにはこちらをクリックしてください。」をクリック          |
| 2023年の<br>教育目標・授業に<br>臨む姿勢 | 学生各自が、まず、自分を知り、自分の好みを知り、また自分の適性を知ることが最優先事項だと考える。<br>同時に教師も又、学生と同様、自分を知ることが大切だと考える。                        |
| 2023年の教育に関<br>する自己評価       | まあまあの出来だと思う。<br>社会の固定観念に囚われている学生が多い中で、どうしたら、もっと自由に考えて、行動することが出来るのだろうと、いつも考えている。<br>まずは、彼らに規範となれたらと、考えている。 |
| 2023年のFD活動<br>に関する自己評価     | 新任なので、まずは、周囲を理解することから始めた。<br>どこまで、理解出来たかは、客観的に見てまだ分からない部分が多い。                                             |
| 授業改善のために<br>取り入れた研修内容      | 東宝舞台への学外研修。<br>学内ではなく、実際の工場、ワークショップの見学はそれこそ百聞は一見に如かずだと思う。                                                 |

## 2023 年度(後期)「学生による授業アンケート」結果に対する授業改善計画書

教員コード:3590 教員名:八木清市

### 1) アンケート結果に対する所見

コミュニケーションの在り方について、考えさせられた。

### 2) 要望への対応・改善方策

対応、および改善に関しては、学生との話し合いをなるべく親密に持つことが大切に見える。ただし、それが、単純に歩み寄りでも迎合でもなく、個人と個人の尊厳を持ったうえで、親密さを保たなければならないと考えられる。

そのために必要なものは時間であるが、時間は限られているので、その中でどうするかが、課題である。

### 3) 今後の課題

結局は、僕個人の問題にも深く関わることだが、常に自分に問い合わせること。そして、常に自分を信じることが何よりも大切なことだと思う。

自分が信じていないことを他人に信じさせることは出来ない。

これは、個人的なことであると同時に、社会全体の問題でもあるのだという認識が何よりも求められることだと思う。

以 上